

熊本市民会館ホームページリニューアル業務委託 仕様書

1. 目的

近年、スマートフォンによるホームページの閲覧率が上がってきたことに加え、熊本市民会館（以下「会館」という。）の開催事業の幅が広がり、それら多種多様な事業の発信・アーカイブとしての機能が、現在のホームページデザインでは必ずしも十分ではないため、会館ホームページをリニューアルするもの。

2. 契約期間（履行期間）

令和8年4月1日から令和8年9月30日まで

3. 委託業務

- (1) 会館ホームページの構築業務（リニューアル）
- (2) 会館ホームページの管理業務
- (3) 会館ホームページのマルチデバイス対応
- (4) マニュアルの作成・指導

4. 構築業務

- (1) 作成するコンテンツ
 - ① 公演・イベント情報【観る】
 - ② 主催事業・共催事業（アーカイブ保存）
 - ③ 施設案内
 - ・フロアマップ
 - ・座席表（ステージビュー）
 - ④ 施設予約【借りる】
 - ・熊本市文化施設予約システム
 - ・料金表（ホール・会議室・附属設備）
 - ・申請書類
 - ⑤ 休館日カレンダー
 - ⑥ 交通アクセス・駐車場・駐輪場
 - ⑦ 新着情報
 - ⑧ お問い合わせ
 - ⑨ TOP スライダー
 - ⑩ 関連リンク（Instagram、Facebook、くまもと大邦楽祭）
 - ⑪ 求人情報
 - ⑫ その他

熊本市民会館ホームページリニューアル業務委託 仕様書

(2) デザイン・レイアウト等

- ① 本サイトの作成目的を反映したデザイン、表現とすること。
- ② 本サイトを閲覧する人々の視点に立って情報を分類し、探しやすいサイト構成を目指すこと。
- ③ 利用者の利便性を重視した使いやすいレイアウトとし、求める情報までスムーズにたどりつけるようにすること。
- ④ トップページ、詳細ページは統一性をもたせること。
- ⑤ コンテンツを作成する上で必要なテキスト・画像等については、原則、当会館が提供する。それ以外に必要な画像、アイコン等については受託事業者が用意すること。なお、使用する著作物については、適切に著作権の管理がされていること。

(3) データ移行

ホームページのデータについては、協議の上で移行するデータを決定すること。

5. 管理業務

会館ホームページを開設し、適正な管理業務を行うこと。また、Web サーバセキュリティ対策として、以下に対応すること。

(1) Web サーバ監視

セキュリティインシデントへの対応を迅速に行うため、以下を実施すること。

- ・ Web サーバへの攻撃・脆弱性等の監視
- ・ ログ分析を行うためアクセス情報（アクセス日時、接続元 IP 等）を記録
- ・ ログを分析し、セキュリティインシデントが発生した場合に報告

(2) WAF

不正な通信やスクリプトを検知・防御し、セキュリティインシデントの発生を低減するため、WAFを導入し、SQL インジェクションのような、Web アプリケーションへの不正な通信を検知・防御すること。

(3) 負荷分散

有事の際にも Web サイトの急激な利用者の増加に耐え得るような環境を用意し、住民への継続的な情報発信ができるようにするため、CDN もしくは複数の Web サーバによる負荷分散などを行うこと。なお、負荷分散については対応することで運用に不都合がある場合は会館に相談のうえ対応しないこともできる。

熊本市民会館ホームページリニューアル業務委託 仕様書

6. システム（ホームページ・CMS）要件

（1）システム基本構成

- ① 公開サーバ、CMS サーバ及びバックアップ装置を含むすべての機器を会館内に設置せず、国内のインターネットデータセンターを利用した方式とし、機器・ネットワーク回線等の維持管理等一切を受託事業者が行うこと。
- ② ユーザー数やページ数、サーバ台数の増加による追加ライセンス費用が発生しないこと。
- ③ ホームページコンテンツデータ、データベースを自動でバックアップする機能を有すること。また、バックアップデータはホームページ、CMS、データベースが稼働するサーバシステム以外に、一世代以上保管すること。

（2）ウェブページの形式

生成されるウェブページは、原則として全て静的に生成されるウェブページとすること。

（3）マルチデバイス対応

- ① スマートフォンやタブレット端末等のデバイスでも情報をスムーズに取得できるよう、デバイスに応じてウェブサイトの表示を最適化する仕組みを取り入れること。
- ② パソコン向けのコンテンツ作成と同時に、スマートフォン・タブレット等に表示するページが自動生成され、一元管理できること。

（4）ドメイン

- ① ドメインは現在の熊本市民会館ホームページのドメイン (stage1kmj.jp/) を利用すること。
- ② 常時 SSL 化通信とすること。

（5）職員の利用環境

- ① 会館に設置されたインターネット接続端末のブラウザより利用可能で、専用ソフトウェアのインストールが不要であること。
- ② ブラウザへのプラグインの追加は不可とする。
- ③ 職員の PC 環境
 - ・ OS : Windows 11 Pro、Windows 11 Home
 - ・ ブラウザ : Microsoft Edge、Google Chrome

熊本市民会館ホームページリニューアル業務委託 仕様書

(6) 閲覧環境

利用者が使用するブラウザは以下のものを想定している。各ブラウザでページのレイアウトが崩れないようにすること。

(パソコン向け)

- ・ Microsoft Edge
- ・ Google Chrome
- ・ Firefox
- ・ Safari

(スマートフォン向け)

- ・ iPhone 及び Android の標準ブラウザ

(7) ネットワーク、CMS の利用者

- ① CMS の利用は、ID、パスワードを使って認証を行うこと。
- ② 作成者用、承認者用に ID、パスワードを付与できること。
- ③ CMS のユーザーは下記を想定している。CMS への同時アクセス数が 100 に達する場合でも、遅滞のないレスポンスを実現すること。

区分	ユーザー数	内容
作成者	10	記事の作成・更新・削除を行う。
管理者(承認者)	2	作成者が作成した記事の確認・更新、公開承認及びサイト全体の管理を行う。

(8) セキュリティ

- ① 運用するサーバについては、ウイルス駆除ソフトを常に最新バージョンに維持して感染を防止すること。
- ② ソフトウェアは、セキュリティホール等に対する最新の対策を行った上で導入すること。
- ③ 構築にあたっては十分なセキュリティ対策を講じること。また、情報漏えい対策が十分に講じられていること。
- ④ 異常または障害が発見された際には、直ちに会館へ連絡し、復旧手段について万全を期す体制および運用が可能であること。また、障害発生時には、原因を調査の上、報告書を提出すること。
- ⑤ 外部からのセキュリティリスクへの対策を企画提案書に記述すること。

(9) サイト内検索

- ① 利用者が求める的確な検索結果が表示されるように、サイト内検索機能を設けること。

熊本市民会館ホームページリニューアル業務委託 仕様書

- ② 利用者がフリーワードで検索ができること。
- ③ CMS の機能でなく、フリーの検索エンジンの使用も可とすること。
- ④ 検索窓の下部に、おすすめやよく見られているワードなどが表示できるようにすること。

(10) 拡張性と柔軟性

今後の利用者ニーズの変化や情報インフラの高度化に備え、システムのバージョンアップによる機能向上やサイト構成の変更に柔軟に対応できることが望ましい。

7. 職員支援要件

(1) マニュアルの作成

下記のマニュアルを作成すること。マニュアルは専門知識を持たない職員でも理解できるよう、イメージ等を使いながら、平易な用語を使って記述すること。

- ① 作成者向けマニュアル
- ② 管理者向けマニュアル

(2) 職員研修

作成者、管理者向けに操作研修を実施すること。開催時期等・開催回数等については、協議のうえ決定する。

8. 運用・保守業務

令和 8 年度以降の運用・保守については、単年度ごとに受託者と別途契約するものとし、保守費用も別途用紙に見積書として算出すること。保守業務の内容は、以下を想定している。

(1) 運用・保守要件

- ① システムの安定的運用を図るため、ソフトウェアに関して定期的な保守を行うこと。
- ② システム及びシステムの稼働に伴い継続的に必要となるソフトウェア製品のライセンス提供（保守費用も含む）、管理を行うこと。
- ③ 使用する全てのソフトウェアのバージョンアップに関しては、その適用の判断に必要な調査・評価を行い、会館と協議の上、提供及び適用作業を行うこと。
- ④ ソフトウェアやコンテンツ等に脆弱性が発見された場合は、パッチを適用する等のセキュリティ対策を行うこと。
- ⑤ アクセス分析（月毎）
- ⑥ アクセス解析

熊本市民会館ホームページリニューアル業務委託 仕様書

(2) システム監視

システム監視ツールを活用するなどし、稼働監視を実施し、システムの可用性を確保すること。

(3) 障害対応

- ① 障害への対応については、会館と調整を行い、システムをはじめとする各種ソフトウェアの復旧対応及びデータの復旧作業を行うこと。
- ② 障害時後対策として、収集した障害情報をもとに原因を分析し、同様の障害が発生しないように是正措置・予防措置を講じること。
- ③ 会館からの障害連絡を受けられるように連絡体制を整備すること。なお、連絡窓口はシステム、アプリケーション等を含めて一つとすること。

(4) バージョンアップ

- ① OS 等のアップデートやバージョンアップを定期的に行うこと。
- ② CMS は契約の範囲において、新たな機能の追加や新たな OS・ブラウザ等への対応を行うこと。対応の範囲については協議の上行うこと。

(5) 問合せ対応

- ① 原則として午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、緊急時は、会館と協議の上対応すること。また、原因の究明、対処・復旧作業等までのスケジュールを会館と協議の上、確実に実施すること。
- ② 問合せの受付・回答手段は、電話、電子メールとする。ただし、緊急性の高いものについては電話を利用すること。
- ③ 緊急時の支援として、職員が更新作業を行えない場合、サイト管理者からの電話やメールでの作業依頼（必要なページの作成・更新作業等）に対応すること。
- ④ 緊急な対応、打ち合わせ等が生じた場合、1 時間以内で駆けつけることができること。

9. 納品

本業務完了後、速やかに下記の書類等を提出すること。電子媒体(CD-ROM)については可能な限り 1 枚にまとめて納品すること。

- ① 作成者・承認者・管理者向けマニュアル
- ② ホームページ電子データ

10. 補償年数（瑕疵担保責任）

委託業務終了後、1 年間は瑕疵担保責任とし、運用開始後に判明した本業務に係る瑕疵は受託業者にて無償で改修すること。

熊本市民会館ホームページリニューアル業務委託 仕様書

1 1. プロジェクト管理

本事業において、受託事業者は1名のプロジェクトマネージャーを配置して、本事業がトラブルなく安全に稼働を迎えられるよう十分な体制を講じること。また、連絡体制表を提供すること。

1 2. 守秘義務

本事業の遂行にあたり、受託事業者は個人情報、秘密と指定した事項及び業務の履行に際し知り得た秘密（以下「秘密情報」という。）を第三者に漏らし、または不当な目的で利用してはならない。契約終了後も同様とする。

1 3. 再委託

受託事業者は、全工程を一括して受託事業者内で完結できること。基本的には第三者委託を禁止する。ただし、作業工程の一部を委託する場合には、あらかじめ会館の同意を得るものとし、再委託先の行った作業の結果については、受託者が全責任を負うこと。

1 4. 著作権

サイト制作に関する一切の著作権は会館（指定管理者：一般財団法人熊本市文化スポーツ財団）に属するものとする。オペレーティングシステム・ミドルウェア・CMS等のパッケージは含まない。但し、成果品等に、受託者が従前から有していた知的財産権（著作権、ノウハウ、アイデア、技術、情報を含む。）が含まれていた場合には、権利は受託者に留保されるが、会館は、本業務の成果品等を利用するために必要な範囲において、これを無償で利用できるものとする。

1 5. 賠償責任

本業務の実施にあたって、会館又は第三者に損害を及ぼしたときは、会館の責任に帰する場合はのほかは、受託事業者がその賠償の責任を負うものとする。

1 6. その他

(1) 打合せ及び連絡調整

本業務が終了するまでの間、その進捗状況の報告、仕様及び作業の確認、問題点の協議・解決その他本業務が円滑に遂行できるよう必要な事項を協議するため、必要に応じて随時打合せを実施するものとする。

(2) 改善提案

受託事業者は、その専門的な立場から、今後の技術革新やホームページの有り方を見据え、他施設の事例等も参考に有効な手段や効果的な方法があれば、本業

熊本市民会館ホームページリニューアル業務委託 仕様書

務の費用の範囲内で積極的な提案を行うこと。

(3) 仕様変更、疑義が生じた場合

仕様変更や機能追加、本契約に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、信義誠実の原則に従い協議し、円満に解決を図るものとする。

(4) 今後のスケジュール (予定)

令和7年11月25日(火)	募集要領周知及び関係書類の配布
令和7年11月25日(火)～ 令和7年12月24日(水)17時迄	質問の受付
令和7年12月15日(月)17時迄	参加表明書等の提出
令和7年12月16日(火)～ 令和8年1月6日(火)17時迄	企画提案書の提出
令和8年1月13日(火)	プレゼンテーション *PC・プロジェクター使用可 *可能な限りトップページ案を作成のこと
令和8年1月20日(火)頃	結果通知
令和8年3月	契約締結 契約期間：令和8年4月1日～ 令和8年9月30日
令和8年10月1日(木)	新ホームページリリース

※リニューアル業者と別途、保守契約を新たに締結予定。

(契約期間：令和8年10月1日～令和9年3月31日)